

## ■ 今後に向けて

野生生物の生息・生育の状況は、刻々と変化していきます。

そのため、今後も専門調査部会や岐阜市版レッドリスト等改訂検討委員会を発展改組して継続させ、調査を継続し、野生生物の生息・生育の状況を把握しながら、数年ごとにリストを改訂し、その時々状況に応じた最新の情報を市民の皆様が発信していくことが必要です。

そして、調査を継続するためには、野生生物について関心を持ち、地域の自然を継続的に観察・記録できる人材を新たに養成していくことが急務です。その一策として、本書の普及を図ることによって、自然環境及び絶滅のおそれのある野生生物の保全への理解を啓発していくことが重要です。

また、本書が新たな専門家誕生のきっかけとなり、持続的な自然環境・生物多様性の保全が推進されることを期待します。

一方、自然環境・生物多様性の保全を推進するためには、外来種の侵入、分布の拡大、定着を防止することも重要です。そのためには、市民一人ひとりが外来種問題への理解を深め、「外来種被害予防三原則（入れない・捨てない・拡げない）」を遵守し、新たな外来種の侵入を予防することが重要です。

併せて、新たな外来種の分布の拡大・定着を抑制するためには、外来種の侵入を可能な限り早期に発見し、個体数が少ない段階で適切に対処することが重要です。

しかし、少数の専門家だけで定着前の外来種を早期発見することは困難であるため、本書の普及によって、地域の自然を継続的に観察する人々の目を増やすことで、外来種の監視・分布情報の共有化を促し、効率的に外来種の早期発見・防除を実現することが重要であります。

2023年3月

岐阜市版レッドリスト等改訂検討委員会

## ■調査員・調査協力者・写真提供者

### 調査員・調査協力者

分類群	氏名
植物	奥田浩之、大塚英樹、加藤範夫、近藤朱美、近藤梢馬、近藤慎一、櫻井潤弥、辻 睦
哺乳類	小川圭理、梶浦敬一、加藤 博、高屋良平、堀部倭男、山本輝正
鳥類	秋田滉介、大塚之稔、大塚英樹、大橋輝夫、小川圭理、小川尚文、梶浦敬一、桑原久男、酒井泰和、大道寺寿、長野浩文、福井強志、古田隆真、Robert Edmunds
爬虫類	大西健夫、大野倫太郎、楠田哲士、白木 麗、菅原早紀、諏佐康子、高木雅紀、茅原田 一、野間明加里、福永純一、向井貴彦、矢部 隆
両生類	岩田拓朗、太田晶子、大垣北高校自然科学部、岐阜高校自然科学部生物班、諏佐康子、高木雅紀、田上正隆、茅原田 一、福永純一、向井貴彦、和田健汰、和田康汰
魚類	高橋雅彦、棚橋千恵子、寺町 茂、西村美信、信田正廣
昆虫類	高井泰、中島和典、野平照雄、船越進太郎
貝類（軟体動物）	加藤 淳、川瀬基弘、諏佐康子、茅原田 一、村瀬文好、西本明弘、廣瀬義和、福永純一、福井絢子、横井敦史、吉村卓也
甲殻類（十脚類）	高橋雅彦、棚橋千恵子、寺町 茂、西村美信、信田正廣

五十音順、敬称略

### 写真等提供者

分類群	氏名
植物	奥田浩之、大塚英樹、加藤範夫、雉野多賀男、岐阜市教育委員会、近藤慎一、佐久間智子、佐藤克則、品川修二、白木和雄、中尾茂樹、野々目徳弘、則行雅臣、肥後睦輝、平田 亨、宮部智子、室伏幸一
哺乳類	梶浦敬一
鳥類	安達 修、大塚之稔
爬虫類	小野ゆきな、岐阜新聞社、楠田哲士、向井貴彦、森元伊織、吉川晶子
両生類	江頭幸士郎、鈴木 彰、高木雅紀、矢追雄一
魚類	臼井大喜、鈴木 彰、寺町 茂、難波良光、古田健也、向井貴彦
昆虫類	安達 修、石川 均、大塚英樹、環境アセスメントセンター、加藤健一、酒井孝明、寺町 茂、豊島健太郎、室伏幸一、森口宏明、中島和典、名和秀雄、西田眞也、野平照雄、船越進太郎、宮野昭彦、渡辺千洋
貝類（軟体動物）	市原 俊、川瀬基弘、西尾和久
甲殻類（十脚類）	鈴木 彰、寺町 茂、森口宏明、向井貴彦
景観	杉森由子、肥後睦輝、堀内 純、室伏幸一

五十音順、敬称略

## ■参考・引用文献

### 【法令等・共通文献】

文化財保護法，昭和25年5月，法律第214号。

絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律，平成4年6月，法律第76号。

岐阜県希少野生生物保護条例，平成15年3月，岐阜県条例第22号。

(<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/7450.html>)

岐阜市自然環境の保全に関する条例，平成15年3月，岐阜市条例第20号。

([https://www1.g-reiki.net/gifu/reiki\\_honbun/i700RG00000869.html](https://www1.g-reiki.net/gifu/reiki_honbun/i700RG00000869.html))

特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律，平成16年6月，法律第78号。

(<https://elaws.e-gov.go.jp/document?lawid=416AC0000000078>)

環境省（2020）環境省レッドリスト2020。（<https://www.env.go.jp/content/900515981.pdf>）

環境省（2015）我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト（生態系被害防止外来種リスト）。（<https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/iaslist.html>）

日本生態学会（編）（2000）外来種ハンドブック。地人書館，東京。

自然環境研究センター（編）（2019）最新 日本の外来生物。平凡社，東京。

### 【植物】

海老原 淳（2016）日本産シダ植物標準図鑑Ⅰ。学研プラス，東京。

海老原 淳（2017）日本産シダ植物標準図鑑Ⅱ。学研プラス，東京。

岐阜県植物誌調査会（編著）（2019）岐阜県植物誌。文一総合出版，東京。

星野卓二・正木智美（2011）日本カヤツリグサ科植物図譜。平凡社，東京。

岩槻邦男（1992）日本の野生植物 シダ。平凡社，東京。

大橋広好・門田裕一・邑田 仁・米倉浩司・木原 浩（2015）改訂新版 日本の野生植物1 ソテツ科～カヤツリグサ科。平凡社，東京。

大橋広好・門田裕一・邑田 仁・米倉浩司・木原 浩（2016）改訂新版 日本の野生植物2 イネ科～イラクサ科。平凡社，東京。

大橋広好・門田裕一・邑田 仁・米倉浩司・木原 浩（2016）改訂新版 日本の野生植物3 バラ科～センダン科。平凡社，東京。

大橋広好・門田裕一・邑田 仁・米倉浩司・木原 浩（2017）改訂新版 日本の野生植物4 アオイ科～キョウチクトウ科。平凡社，東京。

大橋広好・門田裕一・邑田 仁・米倉浩司・木原 浩（2017）改訂新版 日本の野生植物5 ヒルガオ科～スイカズラ科。平凡社，東京。

長田武正（1993）増補 日本のイネ科植物図譜。平凡社，東京。

清水矩宏・森田弘彦・廣田伸七（編著）（2001）増補改訂 日本帰化植物写真図鑑。全国農村教育協会，東京。

清水建美（編）（2003）日本の帰化植物。平凡社，東京。

植村修二・勝山輝男・清水矩宏・水田光雄・森田弘彦・廣田伸七・池原直樹（編著）（2015）増補改訂 日本帰化植物写真図鑑 第2巻。全国農村教育協会，東京。

米倉浩司・梶田 忠（2011）BG Plants 和名－学名インデックス(YList) (<http://ylist.info/index.html>)

## 【哺乳類】

- 阿部 永・石井信夫・伊藤徹魯・金子之史・前田喜四雄・三浦慎悟・米田正明（2005）日本の哺乳類 [改訂版] . 東海大学出版会, 秦野.
- 安藤志郎・梶浦敬一（1985）岐阜県におけるアライグマの生息状況. 岐阜県博物館研究報告, 6 : 23-30.
- 梶浦敬一・安藤志郎（1986）岐阜県におけるアライグマの生息状況 その2-アライグマの夜間活動記録-. 岐阜県博物館研究報告, 7 : 57-62.
- 川田伸一郎・岩佐真宏・福井 大・新宅勇太・天野雅男・下稲葉さやか・樽 創・姉崎智子・横畑泰志（2018）世界哺乳類標準和名目録. 哺乳類科学, 58 別冊 : 1-53.
- 向井貴彦・森部絢嗣・楠田哲士・田上正隆（編著）（2021）岐阜県の動物 哺乳類・爬虫類・両生類・十脚類. 岐阜新聞社, 岐阜.
- Ohdashi, S. D., Y. Ishibashi, M. A. Iwasa, D. Fukui and T. Saitoh (eds.) (2015) The wild mammals of Japan second edition. Shoukadoh book sellers, Kyoto.
- 山本輝正・伊藤圭子・梶浦敬一（2012）岐阜市の民家をめぐらしていたヤマコウモリ. コウモリ通信, 19 (1) : 2-6.

## 【鳥類】

- 日本鳥学会（編）（2012）日本産鳥類目録 第7版. 日本鳥学会, 東京.
- 日本野鳥の会岐阜（1967～2022）濃飛の野鳥（会報）鳥だより.
- 日本野鳥の会岐阜県支部 1993～2003 タカの渡り調査報告書.
- 永井真人（2014）鳥くんの比べて識別！野鳥図鑑670. 文一総合出版, 東京.
- 日本野鳥の会岐阜（編）（2016）岐阜県鳥類目録 改訂版2016. 日本野鳥の会岐阜, 岐阜.
- 水谷高英・叶内拓哉（2020）フィールド図鑑 日本の野鳥 第2版. 文一総合出版, 東京.
- 植田睦之・植村慎吾（2021）自然環境保全基礎調査 全国鳥類繁殖分布調査報告 日本の鳥の今を描こう2016-2021. 鳥類繁殖分布調査会, 東京.

## 【爬虫類】

- Chiba M, Hirano T, Yamazaki D, Ye B, Ito S, Kagawa O, Endo K, Nishida S, Hara S, Aratake K, Chiba S. (2022) The mutual history of Schlegel's Japanese gecko (Reptilia: Squamata: Gekkonidae) and humans inscribed in genes and ancient literature. PNAS Nexus, 1(5): 1-10.
- 楠田哲士（編）（2014）岐阜の淡水生物保全BOOK：ぎふの淡水生物をまもる増補改訂版. 岐阜大学応用生物科学部動物繁殖学研究室, 岐阜.
- 楠田哲士（2019）ニホンイシガメの生息域外保全に向けた考え方の整理と全国での取り組み事例の紹介. 日本の淡水カメ記録-亀楽, 17 : 10-18.
- 楠田哲士（2022）岐阜県のカミツキガメとワニガメ発見記録. 岐阜県の野生動物-身近で多様な「隣人」たち：第39回岐阜シンポジウム講演要旨集, 岐阜県博物館・大学連携企画展資料集（向井貴彦編）, p.31. 岐阜大学図書館学術アーカイブズ企画運営室, 岐阜.
- 楠田哲士（2023）岐阜市内でのカミツキガメ孵化幼体発見の初記録. 爬虫両棲類学会報（投稿中）.
- 楠田哲士・橋爪涼子・川村きこ・大野倫太郎・野間明加里・大西健夫・説田健一（2023）岐阜県内でのカ

- ミツキガメおよびワニガメ属の捕獲記録 II (2019~2022年). 岐阜県博物館調査研究報告 (投稿中).
- 楠田哲士・向井貴彦・田上正隆・田村ユカ・矢部 隆・説田健一 (2019) 岐阜県内における外来の水生および陸生のカメ類の発見記録 (2007~2018年). 岐阜県博物館調査研究報告, 39: 7-14.
- 楠田哲士・矢部 隆・原口句美・野呂達哉・田上正隆・説田健一 (2019) 岐阜県内でのカミツキガメおよびワニガメ属の捕獲記録 (2003~2018年). 岐阜県博物館調査研究報告, 39: 15-20.
- 向井貴彦・森部絢嗣・楠田哲士・田上正隆 (編著) (2021) 岐阜県の動物—哺乳類・爬虫類・両生類・十脚類. 岐阜新聞社, 岐阜.
- 日本動物園水族館協会 (2022) 飼育動物検索 (<https://www.jaza.jp/animal/search>).
- 日本爬虫両棲類学会 (2022) 日本産爬虫両生類標準和名リスト (2022年11月6日版). [http://herpetology.jp/wamei/pdf\\_ja.php](http://herpetology.jp/wamei/pdf_ja.php)
- 日本爬虫両棲類学会 (編) (2021) 新日本両生爬虫類図鑑. サンライズ出版, 彦根.
- 西尾和久・川瀬基弘 (2017) 東海地方におけるタカチホヘビ *Achalinus spinalis* の確認記録と生息環境. なごやの生物多様性, 4: 31-41.
- 大谷 勉・川添宣広 (2018) 世界のカメ類. 文一総合出版, 東京.
- 佐藤 望・水野三木郎 (1974) は虫類・両生類. 「岐阜県の動物」(岐阜県高等学校生物研究会編), pp.95-102. 大衆書房, 岐阜.
- 関慎太郎・疋田 努 (2018) 野外観察のための日本産爬虫類図鑑第2版. 緑書房, 東京.

#### 【両生類】

- 松井正文・前田憲男 (2018) 日本産カエル大鑑. 第一総合出版, 東京.
- Matsui, M., H. Okawa, K. Nishikawa, G. Aoki, K. Eto, N. Yoshikawa, S. Tanabe, Y. Misawa and A. Tominaga (2019) Systematics of the widely distributed Japanese clouded salamander, *Hynobius nebulosus* (Amphibia: Caudata: Hynobiidae), and its closest relatives. *Current Herpetology*, 38(1): 32-90.
- 向井貴彦・森部絢嗣・楠田哲士・田上正隆 (編著) (2021) 岐阜県の動物—哺乳類・爬虫類・両生類・十脚類. 岐阜新聞社, 岐阜.
- 日本爬虫両棲類学会 (2022) 日本産爬虫両生類標準和名リスト (2022年11月6日版). [http://herpetology.jp/wamei/pdf\\_ja.php](http://herpetology.jp/wamei/pdf_ja.php)
- 日本爬虫両棲類学会 (編) (2021) 新日本両生爬虫類図鑑. サンライズ出版, 彦根.
- 関 慎太郎 (2021) 野外観察のための日本産 両生類図鑑 第3版. 緑書房, 東京.
- Sugawara, H., T. Fujitani, S. Seguchi, T. Sawahata and M. Nagano (2022) Taxonomic re-examination of the yamato salamander *Hynobius vandenburghi*. description of a new species from Central Honshu, Japan. *Bulletin of the Kanagawa Prefectural Museum (Natural Science)*, 51: 47-59.
- 内山りゅう・前田憲男・沼田研児・関 慎太郎 (2002) 決定版 日本の両生爬虫類. 平凡社, 東京.

#### 【魚類】

- 岐阜県高等学校生物教育研究会 (編) (1974) 岐阜県の動物. 大衆書房, 岐阜.
- 川那部浩哉・水野信彦・細谷和海 (編) (2001) 山溪カラー名鑑 日本の淡水魚 改訂版. 山と溪谷

- 社, 東京.
- Kitazima, J., Matsuda, M., Mori, S., Kokita, T., and Watanabe, K. (2015) Population structure and cryptic replacement of local populations in the endangered bitterling *Acheilognathus cyanostigma*. *Ichthyological Research*, 62(2): 122-130.
- 本村浩之 (2022) 日本産魚類全種リスト エクセル版 2022年11月21日 ver. 18.  
(<https://www.museum.kagoshima-u.ac.jp/staff/motomura/jaf.html>)
- 向井貴彦 (編著) (2019) 岐阜の魚類 第二版. 岐阜新聞社, 岐阜.
- 向井貴彦・池谷幸樹・大仲知樹・古屋康則・高木雅紀・塚原幸治・寺町茂・吉村卓也 (2011) 岐阜県におけるスナヤツメ北方種と南方種の分布. *日本生物地理学会会報*, 66: 203-209.
- 向井貴彦・古屋康則・楠田哲士 (2019) 市民等から提供された岐阜県の新たな外来種の侵入記録. *岐阜大学地域科学部研究報告*, 44: 27-40.
- 向井貴彦・古屋康則・千藤克彦・説田健一 (2012) 岐阜県産魚類目録の再検討. *岐阜県博物館調査研究報告*, 33: 29-37.
- 向井貴彦・国崎 亮・淀 太我・寺町 茂・千藤克彦・説田健一 (2013) 岐阜県における2種の外来ナマズ目魚類の野外での初記録と文献に基づく岐阜県産魚類目録の改訂. *岐阜県博物館調査研究報告*, 34: 47-54.
- 向井貴彦・長野浩文・長野 光・宮島弘佳・千藤克彦・説田健一 (2014) 岐阜県での分布が確認されたボウズハゼおよび証拠を伴う外来魚5種の記録. *岐阜県博物館調査研究報告*, 35: 1-9.
- 向井貴彦・説田健一 (2015) 長良川で採集されたレッドテールキャットフィッシュとマダラロリカリア. *岐阜県博物館調査研究報告*, 36: 19-24.
- 向井貴彦・梅村啓太郎・高木雅紀 (2011) 岐阜県におけるカラドジョウの初記録と中国系ドジョウの侵入. *日本生物地理学会会報*, 66: 85-92.
- 長良川の生物編集委員会 (編) (1957) 長良川の生物. 岐阜県.
- 中坊徹次編 (2013) 日本産魚類検索 - 全種の同定 - 第三版. 東海大学出版会, 秦野.
- 中島 淳・洲澤 讓・清水孝昭・斉藤憲治 (2012) 日本産シマドジョウ属魚類の標準和名の提唱. *魚類学雑誌*, 59: 86-95.
- Nelson, J.S., T. C. Grande and M. V. H. Wilson (2016) *Fishes of the world fifth edition*. John Wiley and Sons, New Jersey.
- 梅村啓太郎・二村 凌・高木雅紀・池谷幸樹・向井貴彦 (2012) 岐阜県産シロヒレタビラにおける外来ミトコンドリアDNAの分布. *日本生物地理学会会報*, 67: 169-174.

## 【昆虫類】

- 岐阜県昆虫分布研究会 (2013) 岐阜県昆虫目録Ⅰ. 岐阜県昆虫分布研究会, 岐阜.
- 岐阜県昆虫分布研究会 (2014) 岐阜県昆虫目録Ⅱ. 岐阜県昆虫分布研究会, 岐阜.
- 岐阜県昆虫分布研究会 (2015) 岐阜県昆虫目録Ⅲ. 岐阜県昆虫分布研究会, 岐阜.
- 岐阜県昆虫分布研究会 (2018) 岐阜県昆虫目録Ⅳ. 岐阜県昆虫分布研究会, 岐阜.
- 九州大学農学部昆虫学教室・日本野生生物研究センター共同編集 (1989) 日本産昆虫総目録. 九州大学農学部昆虫学教室, 福岡.
- 九州大学農学部昆虫学教室・日本野生生物研究センター共同編集 (1990) 日本産昆虫総目録 追加・

訂正. 九州大学農学部昆虫学教室, 福岡.

【貝類（軟体動物）】

福田 宏 (2021) *Biology and Evolution of the Mollusca* で提唱された軟体動物の分類体系と和名の対応. *Molluscan Diversity*, 6: 89–180.

福田 宏 (2022) 軟体動物. 「岡山県野生生物目録2019 Ver1-3 (2022年6月14日更新)」, 岡山県環境文化部自然環境課編, 岡山県環境文化部自然環境課, 岡山.

([https://www.pref.okayama.jp/uploaded/life/722826\\_6560122\\_misc.pdf](https://www.pref.okayama.jp/uploaded/life/722826_6560122_misc.pdf))

近藤高貴 (2020) イシガイ科貝類の新たな分類体系. *ちりぼたん*, 50 (2) : 294–296.

【甲殻類（十脚類）】

池田 実 (1999) 遺伝学的にみたヌマエビの「種」. *海洋と生物*, 21 : 299–307. .

川井 唯史・中田 和義 (編著) (2011) エビ・カニ・ザリガニ – 淡水甲殻類の保全と生物学 –. 生物研究社.

向井貴彦・森部絢嗣・楠田哲士・田上正隆 (編著) (2021) 岐阜県の動物 哺乳類・爬虫類・両生類・十脚類. 岐阜新聞社, 岐阜.

豊田幸詞・関 慎太郎 (2019) 日本産 淡水性・汽水性エビ・カニ図鑑. 緑書房, 東京.

■索引 植物 (p.242~245)、動物 (p.246~248)

【カテゴリー】

レッドリスト EX:絶滅 EW:野生絶滅 CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類 VU:絶滅危惧Ⅱ類  
 NT:準絶滅危惧 DD:情報不足  
 ブルーリスト A:侵入ランクA B:侵入ランクB C:侵入ランクC

植物

アイナエ	CR+EN	51	ウスキムヨウラン	DD	97
アオハコベ	VU	68	ウスベニチチコグサ	C	197
アカザ	C	192	ウチワゴケ	NT	73
アカショウマ	VU	63	ウツボグサ	NT	90
アカミタンポポ	C	198	ウナギツカミ	DD	100
アキグミ	NT	81	ウマスゲ	NT	77
アキザキヤツシロラン	VU	58	ウラシマソウ	CR+EN	43
アギナシ	NT	74	ウラジロウツギ	VU	68
アサガオ	C	193	ウラジロチチコグサ	B	184
アブラツツジ	NT	88	ウンヌケモドキ	DD	98
アマドコロ	NT	76	エイザンスミレ	VU	65
アマナ	CR+EN	44	エゾノギシギシ	C	191
アメリカアゼナ	B	182	エビネ	VU	57
アメリカイヌホオズキ	B	181	エンコウカエデ	NT	84
アメリカセンダングサ	A	171	エンシュウムヨウラン	VU	59
アメリカカタカサブドウ	B	183	オオアオスゲ	DD	98
アメリカネナシカズラ	C	193	オオアブノメ	CR+EN	52
アメリカフウロ	A	168	オオアリドオシ	NT	89
アヤメ	NT	76	オオアレチノギク	B	184
アリタソウ	B	180	オオアワダチソウ	C	198
アレチウリ	B	178	オオイヌノフグリ	A	171
アレチギシギシ	A	169	オオオナモミ	B	186
アレチヌスビトハギ	A	166	オオカナダモ	A	164
アレチノギク	C	197	オオカメノキ	NT	94
アレチハナガサ	A	171	オオカワヂシャ	C	195
アレチマツヨイグサ	C	190	オオキンケイギク	A	172
イタチハギ	B	177	オオクサキビ	C	187
イチイガシ	NT	82	オオスズメノカタビラ	C	188
イトイヌノヒゲ	CR+EN	47	オオニシキソウ	A	167
イヌガシ	DD	96	オオニワホコリ	C	187
イヌコモチナデシコ	B	179	オオバチドメ	NT	94
イヌスギナ	DD	95	オオハリイ	NT	77
イヌセンブリ	CR+EN	50	オオハンゲ	VU	57
イヌタヌキモ	CR+EN	53	オオフサモ	C	188
イヌノフグリ	CR+EN	52	オオブタクサ	B	183
イヌムギ	B	175	オオフタバムグラ	C	193
イヌヨモギ	NT	91	オオヤマレンゲ	DD	96
イブキザサ	NT	79	オガルカヤ	VU	61
イモカタバミ	C	189	オキナワジュズスゲ	DD	97
イワタバコ	CR+EN	51	オグラコウホネ	CR+EN	42
ウグイスカグラ	VU	73	オグルマ	NT	92
ウシノシツパイ	DD	98	オケラ	DD	101
ウシミツバ	NT	95	オシロイバナ	C	193
			オッタチカタバミ	A	167
			オナモミ	DD	101
			オニウシノケグサ	B	176
			オニスゲ	VU	60
			オニノゲシ	B	185



オノノヤガラ	VU	58	コシロネ	NT	90
オノエヤナギ	NT	83	コスズメガヤ	B	175
オノマンネングサ	NT	79	コスモス	C	196
オミナエシ	VU	73	コセンダングサ	A	172
オランダガラシ	B	179	コニシキソウ	A	167
オランダミミナグサ	A	170	コヌカグサ	B	174
オウセベニシダ	NT	74	コハウチワカエデ	NT	84
カキツバタ	VU	59	コハコベ	B	180
カキラン	VU	58	コハナヤスリ	DD	95
カザグルマ	CR+EN	48	コバノセンダングサ	C	196
カタクリ	NT	75	コバンソウ	B	175
カテンソウ	NT	81	コマツカサススキ	VU	61
カナビキソウ	NT	86	コマツヨイグサ	A	169
カミガモシダ	VU	55	コメガヤ	NT	78
カモガヤ	B	175	コメツブツメクサ	B	177
カヤラン	NT	76	コモチナデシコ	B	180
カラシナ	C	191	サイハイラン	CR+EN	45
カワラサイコ	VU	64	サギソウ	CR+EN	46
カワラハノキ	NT	82	サデクサ	VU	67
カンガレイ	CR+EN	47	サワアザミ	NT	92
キキョウ	VU	71	サワオグルマ	NT	93
キキョウソウ	B	182	サワギキョウ	VU	71
ククイモ	C	197	サワギク	CR+EN	54
キササゲ	C	195	サウトウガラシ	NT	89
キシウスズメノヒエ	A	165	サワハコベ	NT	87
キショウブ	B	173	サンショウソウ	DD	99
キセワタ	DD	101	シオジ	DD	101
キダチコンギク	B	185	シソクサ	VU	70
キツネノカミソリ	VU	60	シデコブシ	VU	56
キハダ	NT	85	シナダレスズメガヤ	A	165
キブシ	NT	84	シマスズメノヒエ	A	165
キンラン	CR+EN	45	シモバシラ	CR+EN	52
ギンラン	CR+EN	45	シヤク	NT	94
ギンリョウソウモドキ	VU	69	シヤクチリソバ	C	191
ギンレイカ	VU	69	ジャケツイバラ	NT	79
クサフジ	DD	98	ジャンジン	NT	86
クサボタン	CR+EN	48	ジュズネノキ	CR+EN	50
クジャクシダ	VU	54	ジュンサイ	EX	42
クスダマツメクサ	C	189	シライトソウ	NT	75
クチナシグサ	NT	91	シラキ	NT	82
クヌギ	NT	81	シロイヌノヒゲ	VU	60
クルマバザクロソウ	C	193	シロスミレ	DD	99
クロヒナスゲ	VU	60	シロツメクサ	A	167
クロホシクサ	DD	97	シロバナオオタチツボスミレ	NT	83
クロヤツシロラン	NT	75	シロバナサクラタデ	VU	67
ケイトウ	C	192	シロバナタンポポ	NT	93
ケナシヒメムカシヨモギ	C	197	シロモジ	NT	74
ケンポナシ	NT	81	スイラン	CR+EN	54
コアカザ	C	193	スズサイコ	CR+EN	51
コウガイモ	CR+EN	44	スズメノハコベ	NT	89
コオニユリ	VU	57	スブタ	CR+EN	44
コカナダモ	A	164	スミレサイシン	NT	83
ゴキツル	NT	82	セイタカアワダチソウ	A	173
コクサギ	NT	85	セイパンモロコシ	A	166
コケイラン	VU	59	セイヨウアブラナ	C	191
コゴメイ	C	187	セイヨウタンポポ	A	173
コゴメウツギ	NT	80	セッコク	CR+EN	46
コゴメギク	C	197	センダングサ	NT	91
コショウハッカ	C	195	センナリホオズキ	C	194

センブリ	VU	69	ニシキゴロモ	VU	70
センボンヤリ	VU	72	ニッケイ	VU	56
ソクス	NT	93	ニッポンイヌノヒゲ	NT	76
タウコギ	VU	72	ニリンソウ	VU	62
タカサゴユリ	B	173	ニワウルシ	A	169
ダキバアレチハナガサ	C	196	ニワゼキショウ	B	174
タチイヌノフグリ	A	171	ヌカボタデ	DD	100
タチスズメノヒエ	A	166	ヌマダイコン	NT	91
タチモ	DD	98	ネズミムギ	A	165
タツナミソウ	NT	90	ネバリタデ	NT	86
タニソバ	NT	86	ノゲイトウ	C	192
タヌキマメ	CR+EN	49	ノヂシャ	C	198
タヌキモ	CR+EN	54	ノテンツキ	NT	77
タマアジサイ	NT	87	ノハカタカラクサ	B	174
タマスダレ	C	186	ノハナショウブ	VU	59
タンキリマメ	NT	80	ノハラスズメノテッポウ	C	187
ダンドボロギク	B	183	ノボロギク	C	198
チゴユリ	NT	75	パイカモ	CR+EN	49
チダケサシ	CR+EN	49	ハイニシキソウ	C	190
チチコグサモドキ	B	184	ハキダメギク	C	197
チョウセンガリヤス	NT	78	ハダカホオズキ	VU	70
ツタウルシ	NT	84	ハタザオ	VU	67
ツチアケビ	VU	58	ハナカタバミ	B	178
ツボミオオバコ	C	195	ハナヌカススキ	C	187
ツメレンゲ	VU	63	ハナノキ	DD	99
ツリフネソウ	NT	88	ハリエンジュ	C	188
ツルカコソウ	DD	101	ハリギリ	NT	94
ツルカノコソウ	NT	94	ハルガヤ	C	187
ツルシキミ	VU	66	ハルジオン	B	184
ツルスズメノカタビラ	C	188	ハルリンドウ	CR+EN	50
ツルニガクサ	VU	71	ヒカゲスミレ	VU	65
ツルニチニチソウ	B	181	ヒカゲツツジ	NT	88
ツルネコノメソウ	VU	63	ヒキオコシ	NT	90
ツルマンネングサ	A	166	ヒサウチソウ	C	195
テリミノイヌホオズキ	C	194	ヒシ	VU	66
トウカエデ	C	190	ヒツジグサ	CR+EN	43
トウグミ	NT	81	ヒトツバタゴ	DD	100
トウゴクサバノオ	CR+EN	48	ヒトリシズカ	VU	56
トウササクサ	NT	78	ヒナキキョウソウ	C	196
トウネズミモチ	C	195	ヒメアギスミレ	NT	83
トキワサンザシ	C	189	ヒメウツギ	VU	68
トキワシダ	DD	95	ヒメオトギリ	VU	65
ドクムギ	B	176	ヒメオドリコソウ	B	182
トリアシショウマ	VU	62	ヒメコウホネ	CR+EN	43
トンボソウ	NT	75	ヒメコヌカグサ	NT	77
ナガバギシギシ	B	179	ヒメコバンソウ	A	164
ナガハグサ	C	188	ヒメサルダヒコ	CR+EN	52
ナガバノイタチシダ	DD	96	ヒメジョオン	A	172
ナガバノウナギツカミ	DD	100	ヒメシロネ	NT	90
ナガバノコウヤボウキ	NT	93	ヒメスイバ	C	191
ナガミヒナゲシ	C	188	ヒメナミキ	VU	70
ナギナタガヤ	B	177	ヒメノガリヤス	NT	78
ナギナタコウジュ	NT	89	ヒメハギ	VU	64
ナメラダイモンジソウ	VU	63	ヒメヒオウギズイセン	C	186
ナヨクサフジ	B	178	ヒメビシ	DD	99
ナルコユリ	NT	76	ヒメムカシヨモギ	A	172
ナンキンハゼ	B	178	ヒメレンゲ	NT	79
ナンパンカラムシ	C	189	ヒルムシロ	DD	97
ニガキ	NT	85	ヒレタゴボウ	A	168

ビロードシダ	VU	55	ミヤコザサ	NT	78
ヒロハコンロンソウ	VU	66	ミヤコミズ	CR+EN	49
ヒロハフウリンホオズキ	C	194	ミヤマウラボシ	DD	96
ヒロハホウキギク	B	185	ミヤマカタバミ	VU	65
フウセンカズラ	C	190	ミヤマキケマン	NT	79
フシグロ	NT	87	ミヤマナルコユリ	CR+EN	46
フジバカマ	NT	92	ミヤマハコベ	NT	87
ブタクサ	C	196	ミヤマフユイチゴ	NT	80
ブタナ	B	185	ミヤマヨメナ	NT	91
フタリシズカ	VU	56	ムカゴニンジン	NT	95
フトイ	VU	61	ムギラン	CR+EN	45
フトヒルムシロ	NT	74	ムクゲ	C	191
フランスギク	C	198	ムシトリナデシコ	C	192
ベニドウダン	VU	69	ムラサキカタバミ	C	189
ベニバナボロギク	B	183	ムラサキツメクサ	C	189
ヘビノボラズ	CR+EN	48	メキシコマンネングサ	B	177
ヘラオオバコ	B	181	メナモミ	NT	93
ヘラオモダカ	CR+EN	43	メマツヨイグサ	A	168
ヘラシダ	VU	55	メヤブソテツ	CR+EN	42
ホウキギク	C	198	メリケンガヤツリ	B	174
ホオノカワシダ	DD	96	メリケンカルカヤ	A	164
ホシアサガオ	C	194	モウセンゴケ	CR+EN	50
ホシクサ	CR+EN	46	モウソウチク	B	176
ホソアオゲイトウ	C	192	ヤクシソウ	NT	92
ホソバカナワラビ	NT	74	ヤグルマギク	C	196
ホソバノウナギツカミ	VU	68	ヤナギスブタ	CR+EN	44
ホソバヒメミソハギ	A	168	ヤナギハナガサ	B	182
ホソムギ	B	176	ヤブサンザシ	VU	62
ホッスモ	VU	57	ヤブタバコ	NT	92
ホテイアオイ	C	186	ヤマアイ	NT	82
ホドイモ	VU	64	ヤマアジサイ	NT	87
ホナガイヌビユ	B	180	ヤマエンゴサク	CR+EN	47
マタタビ	NT	88	ヤマガラシ	NT	85
マツカゼソウ	NT	85	ヤマグルマ	VU	62
マツグミ	DD	99	ヤマニガナ	VU	72
マツバウンラン	A	170	ヤマハタザオ	VU	66
マツパスゲ	NT	77	ヤマモモ	VU	64
マツバゼリ	C	199	ヤマルリソウ	CR+EN	51
マツブサ	VU	55	ユウゲショウ	B	179
マツモ	VU	61	ユリワサビ	VU	67
マツヨイグサ	C	190	ヨウシュヤマゴボウ	B	181
ママコナ	VU	71	ラショウモンカズラ	CR+EN	53
マメアサガオ	A	170	ラッキョウ	C	186
マメグンバイナズナ	A	169	リュウキュウマメガキ	NT	88
マメダオシ	DD	100	リュウノウギク	VU	72
マメヅタラン	DD	97	ワタゲカマツカ	NT	80
マルバアサガオ	C	194	ワルナスビ	C	194
マルバノホロシ	NT	89	ワレモコウ	NT	80
マルバルコウ	A	170			
マンテマ	C	192			
ミズスギ	NT	73			
ミズタカモジ	CR+EN	47			
ミズタガラシ	NT	86			
ミズトラノオ	CR+EN	53			
ミズニラ	CR+EN	42			
ミズネコノオ	CR+EN	53			
ミズユキノシタ	NT	83			
ミツバウツギ	NT	84			
ミナトマツヨイグサ	C	190			

動物

アオバズク	NT	112	カラスガイ	DD	146
アオハダトンボ	CR+EN	129	カラドジョウ	B	214
アオマツムシ	A	217	カワアナゴ	DD	126
アオヤンマ	CR+EN	129	カワシンジュガイ	DD	146
アカアシホシカムシ	B	219	カワバタモロコ	CR+EN	122
アカザ	NT	125	カワヒガイ	NT	124
アカハライモリ	CR+EN	117	カワラバッタ	VU	130
アシシロハゼ	DD	127	カワラバト (ドバト)	A	204
アズマヒキガエル	CR+EN	117	カワリヌマエビ属	B	234
アブラボテ	NT	124	キイロヤマトンボ	VU	130
アメリカザリガニ	A	234	ギギ	A	212
アメリカジガバチ	B	218	キクガシラコウモリ	NT	105
アメリカシロヒトリ	A	218	キセルモドキ	CR+EN	138
アメリカミズアブ	C	224	キュウシュウゴマガイ	NT	143
アライグマ	A	202	ギリシャリクガメ	C	208
アリゲーターガ	C	214	クチベニマイマイ	CR+EN	139
アルファルファタコゾウムシ	A	217	グッピー	C	215
アワダチソウグンバイ	C	221	クツワムシ	DD	134
イカルチドリ	NT	111	クマネズミ	A	201
イシガイ	CR+EN	138	クリイロデオクスイ	C	222
イチモンジタナゴ	CR+EN	121	クリハラリス	B	202
イネミズゾウムシ	A	217	クロゲンゴロウ	NT	133
イボイボナメクジ	CR+EN	138	クロダカワニナ	VU	141
ウシガエル	A	210	ケヅメリクガメ	C	207
ウシモツゴ	EW	121	ケハダビロウドマイマイ	NT	145
ウスイロオカチグサ	A	227	ゲンゴロウブナ	A	212
ウスバキスイ	C	223	コアジサシ	CR+EN	108
ウツセミカジカ	VU	123	ゴイサギ	VU	108
ウメムラシタラ	NT	144	コオイムシ	DD	134
ウラギンスジヒョウモン	NT	133	コオオベツマイマイ	NT	145
エゾスジトウ	DD	135	コキクガシラコウモリ	NT	105
オオクチバス	A	213	コクヌスト	B	218
オオサンショウウオ	NT	118	コクヌストモドキ	B	219
オオタカ	NT	111	ココロオバボタル	VU	131
オオタコゾウムシ	B	220	コサギ	NT	111
オオタニシ	VU	141	コサメビタキ	VU	110
オオタバコガ	C	225	コシダカヒメモノアラガイ	DD	146
オオルリ	NT	112	コジュケイ	A	204
オグマサナエ	DD	134	コハクオナジマイマイ	B	231
オトメマイマイ	NT	145	コハクガイ	A	228
オナジマイマイ	A	229	コベツマイマイ	VU	143
オバエボシガイ	CR+EN	137	ゴマフツトガ	DD	135
カイツブリ	NT	111	コメノゴミムシダマシ	C	223
ガイマイゴミムシダマシ	B	219	コモチカワツボ	B	229
カゴメカワニナ	C	232	コルリアトキリゴミムシ	C	222
カジカガエル	DD	119	サカマキガイ	A	228
カタハガイ	CR+EN	137	ササゴイ	VU	109
カダヤシ	A	212	サザナミカワニナ	C	231
カドマルカツオブシムシ	B	218	ササノハガイ	VU	140
カネヒラ	A	212	サシバ	VU	110
ガビチョウ	C	204	サビカクムネチビヒラタムシ	C	223
カブトニオイガメ	C	207	サワガニ	NT	149
カマキリ (アユカケ)	VU	124	サンコウチョウ	NT	112
カミツキガメ	B	206	サンショウクイ	NT	112
カムルチ	A	213	シバツトガ	B	220
カヤネズミ	NT	104	シベリアイタチ	A	202
			シマヒレヨシノボリ	B	214
			シマヘビ	NT	114
			シマヨシノボリ	NT	126

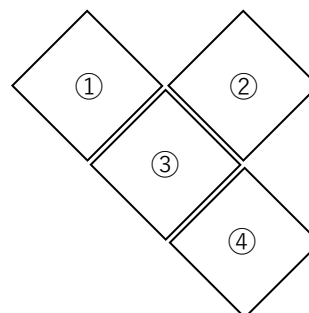
ジムグリ	DD	115	ニホンヤモリ	A	206
ショートノーズガー	C	214	ニホンリス	NT	103
シルビアシジミ (日本亜種)	EX	129	ヌートリア	A	201
シロオビカッコウムシ	B	219	ヌカエビ	DD	149
シロチドリ	CR+EN	107	ヌマガイ	VU	140
シロヒレタビラ	CR+EN	121	ノハラナメクジ	B	230
シロマダラ	DD	115	ノハラノイシノシタ	B	230
スクミリンゴガイ	A	227	ハクビシン	A	202
スゲハムシ	DD	135	ハス	B	213
スズキ	NT	125	ハタネズミ	NT	104
スナヤツメ南方種	VU	123	ハチクマ	VU	109
スナヤツメ北方種	VU	123	ハツカネズミ	A	201
スミウキゴリ	DD	127	ハブタエモノアラガイ	A	227
セイタカアワダチソウヒゲナガアブラムシ	C	222	ハヤブサ	VU	110
セイヨウミツバチ	A	217	ハリヨ	CR+EN	122
セッカ	CR+EN	108	パン	VU	109
ソウシチョウ	C	204	ヒクイナ	VU	109
タイコウチ	DD	134	ヒゼンキビ	VU	142
タイリクシジミ	C	231	ヒトスズシマカ	A	217
タイリクバラタナゴ	A	212	ヒナコウモリ	CR+EN	103
タイワンシジミ	A	227	ヒミズ	NT	104
タイワンタケクマバチ	C	222	ヒメアマツバメ	CR+EN	107
タカキビ	VU	142	ヒメオカモノアラガイ	DD	147
タカチホヘビ	DD	115	ヒメカサキビ	NT	144
タガメ	VU	131	ヒメコクヌストモドキ	C	223
タケノホソクロバ	C	225	ヒメコハク	A	229
タゴガエル	DD	119	ヒメゴミムシダマシ	B	219
タテヒダカワニナ	C	232	ヒメタイコウチ	VU	130
タマシギ	CR+EN	107	ヒメマダラカツオブシムシ	C	222
チャコウラナメクジ	A	228	ヒメマルマメタニシ	C	232
ツシمامナクボカミキリ	B	220	ヒラベッコウ	VU	142
ツチガエル	DD	119	ヒラマキミズマイマイ	NT	143
ツチフキ	B	213	ヒルゲンドルフマイマイ	NT	145
ツマグロキチョウ	VU	131	ピロウドマイマイ属の一種	DD	147
デメモロコ	CR+EN	122	ヒロヘリアオイラガ	C	224
トウカイヨシノボリ	CR+EN	122	ヒロマキミズマイマイ	B	230
トガリアメトンボ	C	221	ブタクサハムシ	B	220
トクサオカチョウジガイ	A	228	フタトゲホソヒラタムシ	C	223
トビイロデオネスイ	C	222	ブルーギル	A	213
ドブネズミ	A	201	ベーツヒラタカミキリ	NT	133
トラツグミ	CR+EN	108	バダリアテントウ	B	219
トラフカミキリ	NT	133	ベニイトトンボ	CR+EN	129
トラフトンボ	NT	132	ボウズハゼ	DD	127
ドンコ	NT	125	ホソオチョウ	B	221
ナイルアロワナ	C	214	ホソマキカワニナ	C	231
ナガオカモノアラガイ	NT	144	ホトケドジョウ	NT	125
ナガレカマツカ	DD	126	ホンサナエ	VU	130
ナゴヤサナエ	NT	132	マイコアカネ	NT	132
ナゴヤダルマガエル	VU	118	マシジミ	DD	146
ナタネキバサナギ	CR+EN	139	マダラロリカリア	C	215
ナミギセル	VU	141	マツカサガイ東海固有種	VU	140
ニシシマドジョウ	NT	124	マハゼ	DD	126
ニジマス	C	215	マルタニシ	NT	143
ニホンアカガエル	CR+EN	117	ミシシッピアカミミガメ	A	206
ニホンイシガメ	VU	114	ミジンナタネ	VU	141
ニホンウナギ	CR+EN	121	ミジンマイマイ	B	230
ニホンケシガイ	NT	144	ミズコハクガイ	CR+EN	138
ニホンジネズミ	NT	104	ミスジキイロテントウ	C	223
ニホンスッポン	DD	114	ミズレヌマエビ	VU	149

ミドリシジミ	VU	131
ミナミタガイ	CR+EN	137
ミノマイマイ (クロイワマイマイ亜種)	CR+EN	139
ムギクビレアブラムシ	C	221
ムササビ	NT	103
メリケンコザラ	B	229
モートンイトトンボ	NT	132
モクスガニ	NT	149
モリアオガエル	NT	118
モンシロチョウ	A	218
ヤサイゾウムシ	C	224
ヤマアカガエル	CR+EN	118
ヤマコウモリ	CR+EN	103
ヤマタカマイマイ	CR+EN	140
ヤマトサンショウウオ	CR+EN	117
ヤマドリ	NT	110
ヤマナメクジ	VU	142
ヤリタナゴ	VU	123
ヨコヅナサシガメ	C	221
ヨコハマシジラガイ	CR+EN	137
ヨタカ	CR+EN	107
ヨツボシカミキリ	DD	135
ヨツモンカメノコハムシ	C	224
ヨツユビリクガメ	C	208
レッドテールキャットフィッシュ	C	215
レッドテグー	C	208
レンズガイ	CR+EN	139
ワタミヒゲナガゾウムシ	B	220
ワニガメ	C	207

-

■裏表紙写真

●種名	(撮影者)
①サギソウ	(岐阜市)
②オオタカ	(大塚之稔)
③シマヘビ	(向井貴彦)
④ミスコハクガイ	(川瀬基弘)



岐阜市の注目すべき生きものたち

岐阜市版レッドデータブック・ブルーデータブック2023

2023年3月発行

企画・編集：岐阜市環境部環境保全課

〒500-8701 岐阜県岐阜市司町40-1

TEL：058-214-2151 FAX：058-264-7119

E-mail：ka-hozen@city.gifu.gifu.jp

事務局：株式会社 環境アセスメントセンター

〒420-0047 静岡県静岡市葵区清閑町13-12

TEL：054-255-3650 FAX：054-253-7891

E-mail：kikaku@eac-net.co.jp

イラスト：難波意匠堂

・本書に収録されている内容、データは全て著作権上の保護を受けています。

・著作権者の許可なしに、本書の内容をネットワークへアップロードすることや、他人への譲渡、販売、コピーなどを行うことは一切禁止します。



## 岐阜市の注目すべき生きものたち

岐阜市版レッドデータブック・ブルーデータブック 2023

2023年3月発行

発行者：岐阜市環境部環境保全課

〒500-8701 岐阜県岐阜市司町 40-1

TEL：058-214-2151 FAX：058-264-7119

E-mail：ka-hozen@city.gifu.gifu.jp